



NPO法人ジャパンデンタルミッション

海外活動報告書

場所 フィリピン共和国・カオハガン島

期間 2018年11月21日～11月26日

参加メンバー

(上段左から) 倉橋 朋子(H) 大澤 一雄(D) 崎山 克彦(オーナー) 津田 香織(H)

佐々木 正志(T) 吉村 理瑚(H) 大森 愛裕(D) 矢澤 優菜(D)

(下段左から) 垣内 万智子(H) 久保田 敬子(H) 横山 伊央(H) 沢田 宗久(D)

瀬野 耕司(D) 田岡 則子(D) 笹 智美(H)



活動内容

11月21日（水曜日）

20時にセブ・マクタン空港にて関西より関東7人、関東5人、北海道と名古屋2人の計13人が集合。空港が改装され、集合場所も広々とした空間になっていた。

途中豪雨に見舞われたが、海は満潮でスムーズにカオハガン島に到着できた。

22時頃食事とミーティングを行い、就寝。



11月22日（木曜日）

9時頃、機材などセッティング開始。

今回は患者さんが非常に多く、すでに診療を待つ人々で長蛇の列ができていた。

特に抜歯が多く、治療は緊急性の高いものに限られた。

昼食時、Dr.沢田よりボランティア精神についてお話。

午後は暗くなるまで診療が続けられたが、明日に持ち越しになる方も多かった。



11月23日（金曜日）

Dr.沢田はドネーションへ。

DHはテントで子供の検診と衛生指導を行い、Drは重症の子供を優先的に治療を行った。

本日も島の内外よりたくさんの患者さんが集まり、延長して診療にあたった。



11月24日（土曜日）

午前中は11時まで診療、その後は撤収作業を並行して行い12時に終了した。

昼食の後、希望者はシュノーケリングへ。

15時頃からポントグで運動会。リレー、玉入れ、綱引き、パン食い競争、大縄跳びを行った。子供たちが大勢集まり、大いに賑わった。

夕飯後は、崎山さんやホテルに宿泊の方も交えてタコ焼きパーティー。



11月25日（日曜日）

満潮時の出航に向け、午前1時半に集合し、島を出発した。

空港に行く前に、セブ市内の屋台でお粥を頂き、パンを購入した。

その後マクタン空港にて解散し、関空・成田組はマニラにて乗り換えて帰宅した。



リーダ総括

前回、台風の影響でカオハガン以外の人に来ることが出来なかった為か、今回はいつもにも増して多くの方が治療に訪れました。

バランガイハウスの前には朝の準備に行くと二三十人、午後の準備に行くと二三十人と人集りができているような状態でした。

今回のメンバーは歯科医6名、衛生士7名、歯科技工士1名とマンパワーとしては恵まれていましたが、診療は休み無く、定時に終わることはありませんでした。診療後、暗がりを持ってシャワーを浴びることなく夕食となっていました。

他の島からわざわざ来た人は診療しないでは帰すことは出来ないと、メンバーそれぞれが頑張りました。メンバーの心意気に脱帽です。

診療は二日半と短い期間でしたが満足のいく活動が出来たと自負しております。

入念に準備をしてくれた日本のメンバー、いつもよくサポートしてくれる島民、快く受け入れてくれたカオハガンハウスのスタッフ、又この活動に関わって頂いたすべての人に感謝いたします。

又、島でお会いしましょう。

データ

治療結果

	22日	23日	24日	合計
抜歯	175本	115本	32本	322本
CR	37本	45本	13本	95本
シーラント		79本		79本
SC	22人	13人	9人	44人
TBI・フッ素		35人		35人
チェックアップ	1人	1人		2人
義歯修理		5床	1床	6床
その他		1本(根治)		1本
人数	107人	212人	32人	130人

島別受診者

	22日	23日	24日	合計
カオハガン	11	23	17	51
パンダノン	35	26		61
パガンアン	20	24		44
ヒロトガン	5			5
マンダウェイ	4			4
パンダラウ	1			1
カブラン	31	40	8	79
小学校		88		88
マシンギン		8	4	12
ギルトガン		5	2	7
ナルスアン		1		1
マリバゴ		1		1
ボホール		1		1
クアミン		2		2
カンタロッサ		1		1
Alegna			1	1